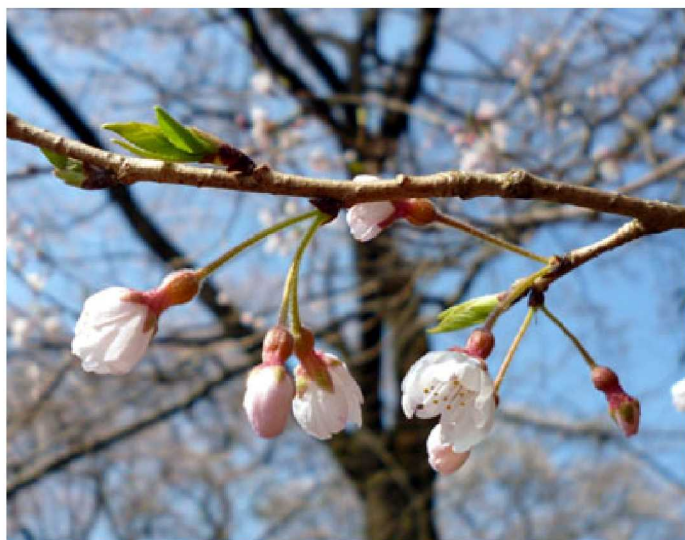


「今月の1枚」



外科手術が施されたひょうたん桜



萼（がく）がひょうたん型をしている



常緑広葉樹に混じって生えている野生のサクラ。サクラは陽樹で伐採跡地や攪乱を受けた場所によく入ってくる。2011年4月10日馬路村で撮影

エドヒガン（バラ科） *Prunus pendula* f. *ascendens*

高知県仁淀川町（旧吾川村）の「ひょうたん桜」。ここでは2回目の紹介です。全国に植えられているソメイヨシノは、本種とオオシマザクラの雑種といわれています。

この木は、昭和28年に高知県の指定天然記念物に認定され、大事に保護されています。

この時期、山々を見ると野生のサクラがたくさん見られます。ソメイヨシノもいいですが、野生のサクラも探してみましよう。

（写真・文：酒井 敦 2012年4月8日 高知県仁淀川町にて撮影）

（No.229 2012.4.10 掲載）